

コロナワクチン接種記録システム VRS(V-SYS) 対応バーコードリーダー操作マニュアル

v1.0版



1. はじめに

2. タブレットの設定

2-1. 仮想キーボードの表示 設定

2-2. キーボード設定

3. バーコードリーダーの設定

3-1. バーコードリーダーの接続方法

4. 基本操作

4-1. バーコード・リーダーの使いかた

4-2. OCR（文字読み取り）の注意点

5. 困ったら？

Honeywell 製バーコードリーダー《Xenon 1950 シリーズ》をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

注意事項

Honeywell 社及び弊社は、本書に記載された仕様およびその他の情報を事前に断りなく変更することがあります。

本書の技術的仕様や編集上の誤り等で発生した損害につきまして、Honeywell 社及び弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象になります。

一般に、OCR の読み取り精度は用紙の状態や印刷品質の影響を受けるため、導入前に運用試験を行い、期待する読み取り精度が得られるかどうかをご確認ください。OCR（光学文字認識）の特性上、読み取り精度の保証は出来かねます。

コロナワクチン接種記録システム（VRS・V-SYS）の仕様変更等による、バーコードリーダーの動作保証は出来かねます。

保証・修理に関して

無償保証期間中は商品の無償修理及び交換を SEND BACK 方式にて行わせて頂きます。尚、お客様責によるダメージ、本来の使用目的外のご使用や製品仕様に沿わない不適当な使用方法に起因した故障、改造やお客様による修理を行った形跡が確認できた場合など、保証期間内であっても製品の無償保証範囲から除外させて頂く場合がありますのでご注意ください。

* 詳しくは販売店もしくは弊社カスタマーサービス部までお問い合わせ下さい。

2-1. 仮想キーボードの表示設定

以下の手順にて[物理キーボード設定]内、仮想キーボードの表示をONにします。

① [設定] ▶ ② [システム] ▶ ③ [言語と入力] ▶ ④ [物理キーボード] ▶ ⑤ [仮想キーボードの表示] ON



図: ① [設定]



図: ⑤ [仮想キーボードの表示] ON

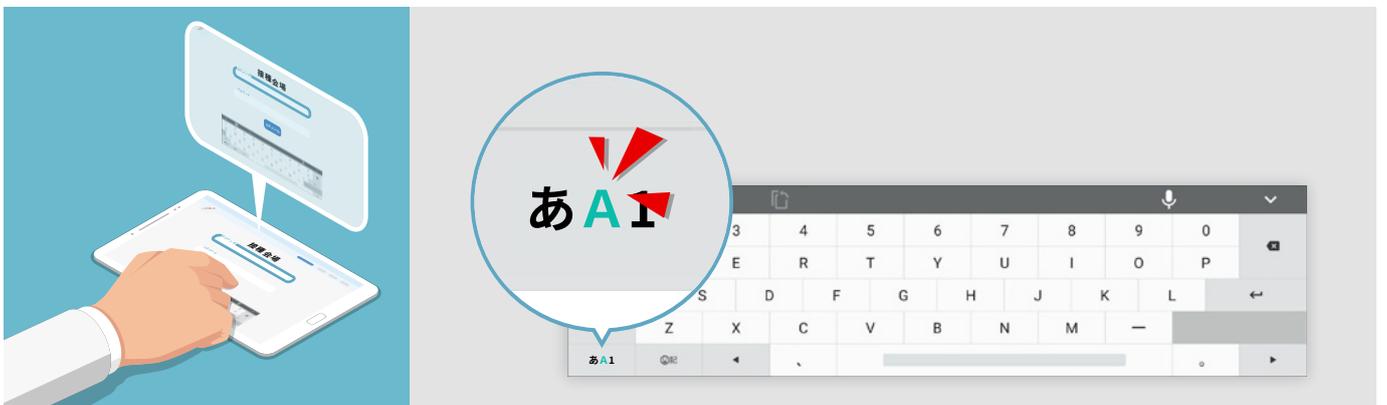
2-2. キーボード設定

以下の手順にてキーボードの言語設定を英語にします。

- ①[VRSワクチン接種記録システム]を起動し、②仮想キーボードを表示してください。
- ③キーボード左下の言語モードを**英語**に変更してください。



図：①[VRSワクチン接種記録システム]



図：②仮想キーボードを表示 図：③言語モードを**英語**に変更

3-1. バーコードリーダーの接続方法

以下の手順を参考に、バーコードリーダーをタブレットに接続します。



同梱ケーブル同士を接続します



バーコードリーダー側のケーブル端子を差し込みます。(カチッと音がするまで差し込んでください)



タブレットとケーブルを接続します。

注意事項

タブレットと接続しているケーブル部分は伸ばした状態でバーコードリーダーをご利用ください。接続ケーブルが屈曲した状態でバーコードリーダーを使用すると、タブレット・コネクタ部分に負荷がかかり、故障の原因となります。



接続ケーブルを伸ばした状態でバーコードリーダーを使用する

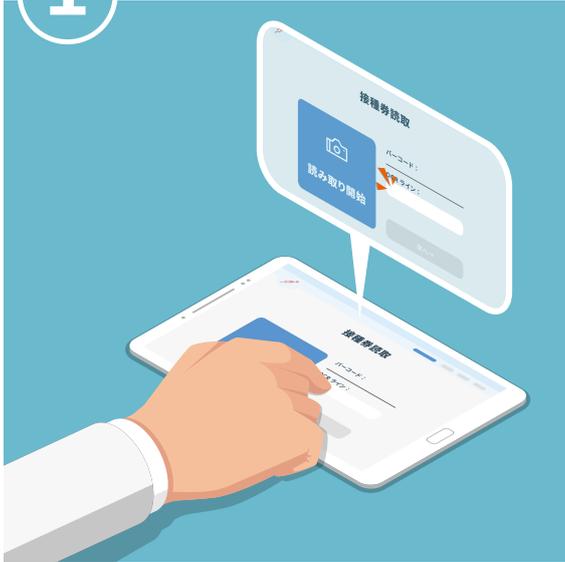


接続ケーブルが屈曲した状態ではバーコードリーダーを使用しない

4-1. バーコード・リーダーの使いかた

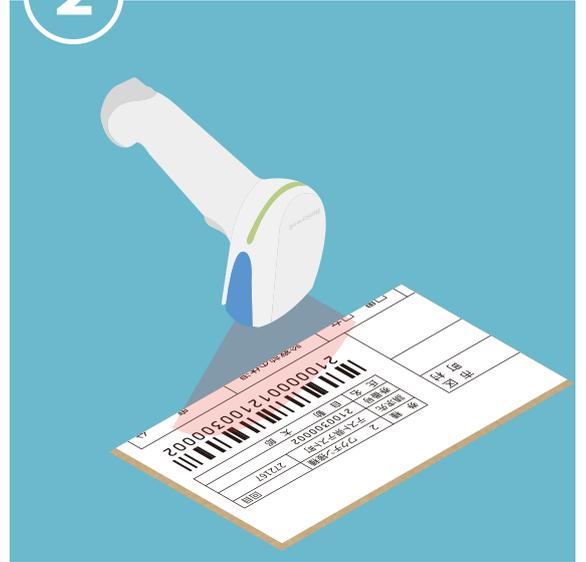
バーコードリーダーは、キーボード入力と同じ動きをします。

1



接種券読取画面のOCRライン部分をタップします。

2



バーコードリーダーでバーコードもしくはOCRを読み取ります。

3



入力フォームに読み取ったデータが反映されます。

券種	2	ワクチン接種	回目
請求先	テスト県テスト町	272167	
券番号	2100300002		
氏名	自動	太郎	

診察前の体温		度	分
--------	--	---	---

回答欄	医師記入欄
-----	-------

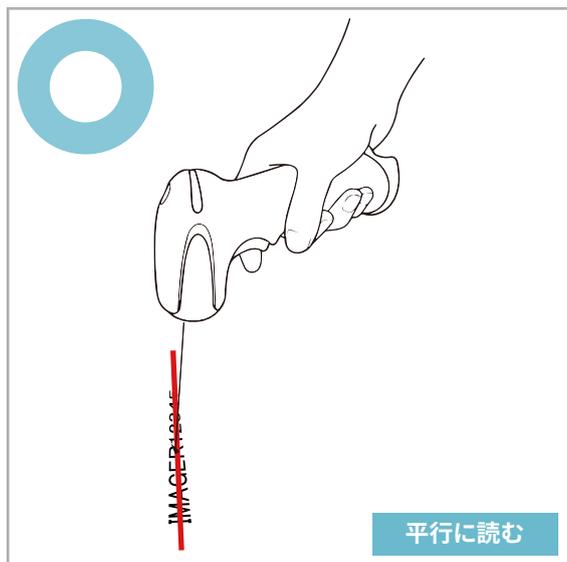
バーコードリーダーのトリガーを引くと、読み取りの目安となるLEDライトが投光されます。OCR狙って照射してください。

*OCR読み取りの注意点は4-2.を参照してください

4-2. OCR（文字読み取り）の注意点

以下を参考に、バーコードリーダーとOCRは必ず平行にして読み取りを行ってください。

読み取り角度

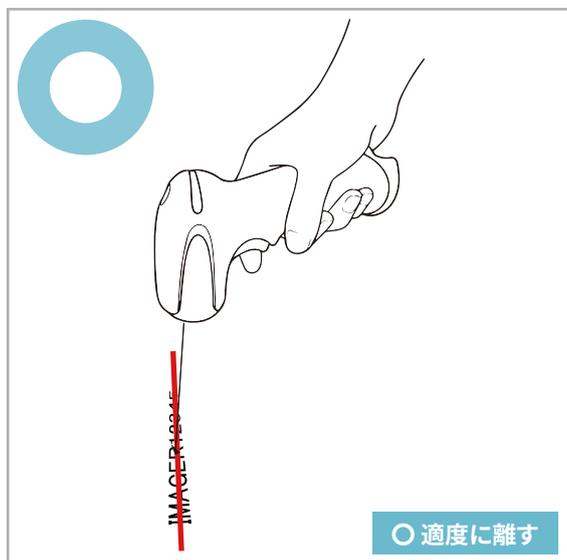


バーコードリーダーとOCRは平行にします。

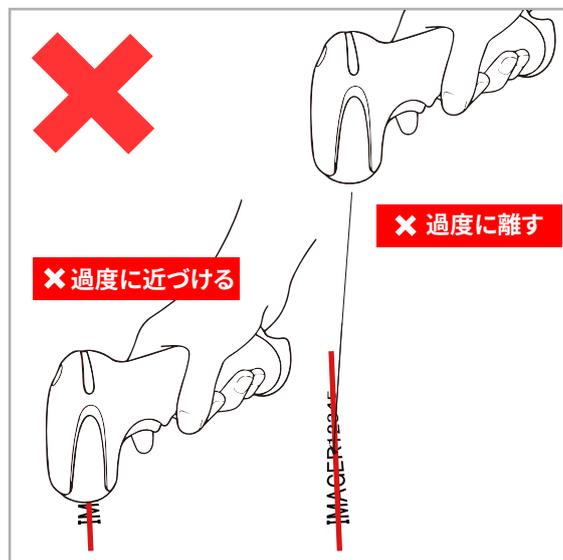


バーコードリーダーとOCRの角度があると、読み取りスピード・読み取り精度に悪い影響を与えます。

読み取り距離



バーコードリーダーとOCRは5cmから15cm程の距離で読み取りやすくなります。



バーコードリーダーにはカメラが搭載されています。近づけすぎたり、離しすぎるとピントが合わず、読み取りできません。

よくあるご質問

バーコードリーダーが動かない

- 正しくケーブルが接続されているか、ご確認ください。(3-1. 参照)

読み取ったバーコード・OCRが全角になってしまう

- キーボード設定で、英字を選択してください。(2-2. 参照)

読み取ったバーコード・OCRのデータが出力されない

- 入力フォームをタップし、カーソルがアクティブな状態で読み取ってください。(4-1. 参照)

キーボードが表示されない

- 仮想キーボードの表示設定を ON にしてください。(2-1. 参照)

バーコードの音量を変更したい

- 以下の設定コードをバーコードリーダーで読み取ることで変更可能です。



設定コード：ブザー音量・高



設定コード：ブザー音量・中



設定コード：ブザー音量・低



設定コード：ブザー音量・無

お問い合わせ先

 **ウェルコムデザイン株式会社**
URL: www.e-welcom.com
本社 〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-13-3
TEL. 078-994-5333 (代) FAX. 078-994-5400
東京本社 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-3 神田大木ビル2F
TEL. 03-5295-7250 (代) FAX. 03-5295-7252
e-mail: welcom@e-welcom.com

 **Alware**
アイウェア・ディストリビューション株式会社
www.aiware-distribution.com